

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200 番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988 番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

ガバナー(第2640地区) 久保治雄(クボ ハルオ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/kubo/>

E-mail : [kubo-2013@rid2640.org](mailto:kubo-2013@rid2640.org)

会長:城岡陽志 幹事:中川 澄 広報委員長:塩谷圭一 編集者:池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2013年9月20日(金)第1583回

卓話「雑話(数字遊び)」

卓話者 村上 強志 会員

今週の歌「四つのテスト」

「遠くへ行きたい」

「堺北RCの歌」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

## 次回の例会

2013年9月28日(土)第1584回

例会変更及び「炉辺会合」夜間例会

場所:Route 26 開会:18時~

## 前回例会の報告

2013年9月13日(金)第1582回

卓話「新堺病院建設について」

卓話者 地方独立行政法人 堺市立病院機構

法人部門 新病院建設室

室長 萩田俊昭様 次長 佐々木 康夫様

紹介者 國井 豊会員

今週の歌「四つのテスト」「赤とんぼ」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(9月度)

坂田兼則会員(第7回)

<9月6日(金)の出席報告>

会員数(会員32名・準会員1名) 33名

出席会員 22名

出席準会員 1名

欠席会員 10名

ゲスト 3名

ビジター 0名

8月2日(金)の出席率 84.37%



2013-14年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

国際ロータリー会長 ロンド・バートン(ノーマン・ロータリークラブ)

## 卓 話

### 「新病院建設について」

地方独立行政法人 堺市立病院機構  
法人本部 新病院建設室 室長 萩田 俊昭様



「新病院（仮称）堺市総合医療センター・堺市救命救急センター」の建設につきまして、御説明する機会を与えて頂き、誠に有難うございます。

新病院の計画概要、記載致します。

建設予定地 堺市西区家原寺町1丁ほか

敷地面積 19,693.47 m<sup>2</sup>

延床面積 44,533.29 m<sup>2</sup>

病院 免震構造

地下1階、地上9階建て

急病診療センター（堺市）耐震構造 地上2階建て

病床数 487床 （一般病床 450床）

（救急救命センター 30床）

（感染症病床 7床）

診療科 26科

地域医療の核となる医療の機能計画概要は下記の通りです。

#### 「救急医療（救命救急センターの整備）」

生命にかかわる突如の病気や交通事故などによる大けがに365日、24時間対応します。

#### 「高度、専門医療」

国民の最大死亡原因となっている癌や重症心疾患などに高度な医療を提供します。

#### 「災害時医療」

大規模災害時にも継続して医療を提供します。

#### 「感染症医療」

感染症指定医療機関としての機能を強化します。

#### 「小児、周産期医療」

二次救急を中心に緊急搬送を受入ます。またハイリスク分娩に対応します。

#### 「救急ワークステーションの併設」

医療機関相互の調整を行う管制機能を保持し、消防局と救命救急センターが一体となって一刻を争う救命要請に対応します。

#### 「急病診療センター（堺市）の整備」

休日・夜間の初期急病診療を行います。重篤な症例は二次・三次救急を担う新病院や他

の受入病院と連携し、一体となって生命を守ります。

以上の医療機能を備えた新病院に於きましても、「すべての患者さんの権利と人格を尊重し、安全・安心で心の通う医療を提供致します。」との理念に基づき、地域医療に貢献してまいります。

結びにあたりまして、堺北ロータリークラブのさらなるご発展を遂げられますとともに、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。

## 会長の時間



副会長 綿谷 伸一

本日は城岡会長が海外出張のため副会長の綿谷が代行させていただきます。  
堺市立病院機構 新病院建設室の室長荻田様、次長佐々木様ようこそ堺北RCへ、卓話よろしくお願いたします。また元堺西RCの事務局坂上様、お久しぶりですね。  
さて、今月の行事として28日(土)に例会を変更し「炉辺会合」夜間例会が久しぶりに開催されます。

ファイヤーサイトミーティングとも言われ、例会場 開催時間を変更し、アルコールを含め親睦を深めながらテーマを決めて話し合ったり、ロータリーについての勉強を行なう会合です。

今回は特にテーマは決まっておきませんが、グループに分かれて先輩ロータリアンのご指導の元で進めていきたいと、城岡会長と打ち合わせしています。また、来月には地区大会が行われます。

本年は自由登録と理事会で決めましたが、後ほど中川幹事より説明があります。

## 委員会報告

### 親睦活動委員会

親睦活動委員長 那須 宗弘

### 例会変更及び「炉辺会合」夜間例会の御案内

#### ○例会開催日

9月27日(金)の例会は9月28日(土)午後6時～  
パンタロンより“Route26”に変更

#### ○「炉辺会合」

オーソドックスな形・・・ファイヤーサイトミーティングとも言われ、例会場・開催時間等を変更し、飲食を含め親睦を深めながらテーマを決めて話し合ったり、ロータリーについての勉強を行う会合です。

久しぶりの開催により特にテーマは決めていませんが、グループに分けてロータリーについて語って頂ける会合にしたいと思います。

記

日 時：平成25年9月28日(土)

受付 午後5時45分 開会 午後6時

場所: Restaurant Café “Route26”

堺市堺区戎島町5-3

ホテル アゴラリージェンシー堺 西向い

参加者: 会員及び御家族・ご友人

会費: 3,000円

## S A A 報告

- 國井 豊会員 本日の卓話に荻田室長・佐々木次長をお迎えして。宜しくお願いします。  
北側一雄会員 今日はカミさんの誕生日。誕生祝いを頂戴し、有難うございます。  
中田 学会員 荻田さん今日は御苦労さまです。お互い年をとりましたね。  
藤永 誉会員 奇跡ってあるもんですね。びっくりしました。  
笹山悦夫会員 気になっていた両親の墓参りができました。  
畑中一辰会員 会社で問題発生中ですが社員が全力で戦ってくれています。どうなるのか楽しみです。  
村上強志会員 午後から健康診断!!!どこが悪いのかなあ!?

合計 18,000円

## 幹事報告

- (1) 配布物
  - ・週報
  - ・卓話資料
- (2) 連絡事項 特になし。
- (3) 他クラブ例会変更のお知らせ  
該当クラブなし。

## 例会風景



皆出席表彰 坂田兼則会員  
おめでとうございます

今週の歌「遠くへ行きたい」

知らない街を 歩いてみたい  
どこか遠くへ 行きたい  
知らない海を 眺めてみたい  
どこか遠くへ 行きたい

遠い街 遠い海  
夢はるか ひとり旅  
愛する人と めぐり逢いたい  
どこか遠くへ 行きたい

ハイライトよねやま 161号 一部抜粋

## 米山学友が大阪に大集合！

### — 関西米山学友会 —

「米山奨学生学友会（関西）」（第2660地区）の総会及び新規奨学生歓迎会が7月7日、大阪市内で開かれました。今年度は「米山学友大集合」をテーマに広く参加を呼びかけ、台湾・韓国・中国・タイの海外各学友会のほか、第2570・2620・2640・2650・2690・2760地区の国内学友会から、ロータリアンも含めて総勢175人が大集合する盛大な会となりました。

第一部の総会では活動報告、会計監査報告、新役員の選任が行われ、新会長に就任した何玉翠さん（1987-89／奈良RC）は、「私自身は奨学期間終了後、ずっと世話クラブに連絡できなかった。連絡方法もわからなかった。しかし、米山奨学生となったからには世話クラブとの縁を大切にしてほしい。私たち学友会が、その橋渡しの役割を果たしたい」と抱負を述べ、会場から大きな拍手がわき起こりました。つづいて、海外学友会からの参加メンバー（韓国：全炳台さん、台湾：陳怡潔さん、中国：葛太紅さん、タイ：ウイチット・クラワッタナクルさん）が壇上に立ち、各学友会の近況を紹介。台湾学友会が支援する日本人留学生、川島尚子さんも、台湾学友への感謝の気持ちを語ってくれました。

第二部はくじ引きで席替えを行い、会場のあちらこちらで新しい出会いの輪が広がりました。最後は、大会場いっぱい広がる“手に手つないで”の大合唱で散会となりました。



## 初ホームカミングに親善大使を招へい — 第2680地区

7月28日、国際ロータリー第2680地区米山記念奨学委員会が主催する「米山奨学セミナー」が神戸市内で開催され、大室ガバナー、滝澤ガバナーエレクト、クラブ会長・米山委員長、カウンセラー、現役奨学生など計155人が参加しました。

大室ガバナーは冒頭の挨拶で、米山奨学事業は日本のロータリーにとって重要なプログラムであると強調し、「米山の実践によってロータリアンの心が豊かになる」と、理解を呼び掛けました。

本セミナーでは、同地区初のホームカミング対象者として、よねやま親善大使の楊小平<sup>ヤンシャオピン</sup>さんが招か

れ、基調講演を行いました。楊さんは、広島平和記念資料館でのピースボランティアガイドの経験や、日中相互理解のために自ら企画した平和スタディーツアーを報告し、歴史を記憶し継承する大切さ、現地の人々との交流によって生まれた友情について語り、参加者は熱心に耳を傾けました。地区米山記念奨学委員長の林浩嗣氏は「ホームカミングをして良かった。楊さんの講演は、ロータリアンだけでなく、現役奨学生に対して良い贈り物になった」と、手応えを語ってくださいました。セミナー後は、学友を交えた「奨学生歓迎交流会」が開催され、奨学生への突撃インタビューなどで盛り上がりました。

ホームカミング制度は地区で毎年2人まで招待でき、費用の補助もあります（上限あり）。ぜひご活用ください！